SPA とは

Seminar house Project Adventure

SPA のねらい　1
SPA のプログラムは　2
何を学びますか　4
どんな人を育てますか　5
参加者の声　6

アドベンチャーとは

ハラハラ、ドキドキするような日常体験のなかで

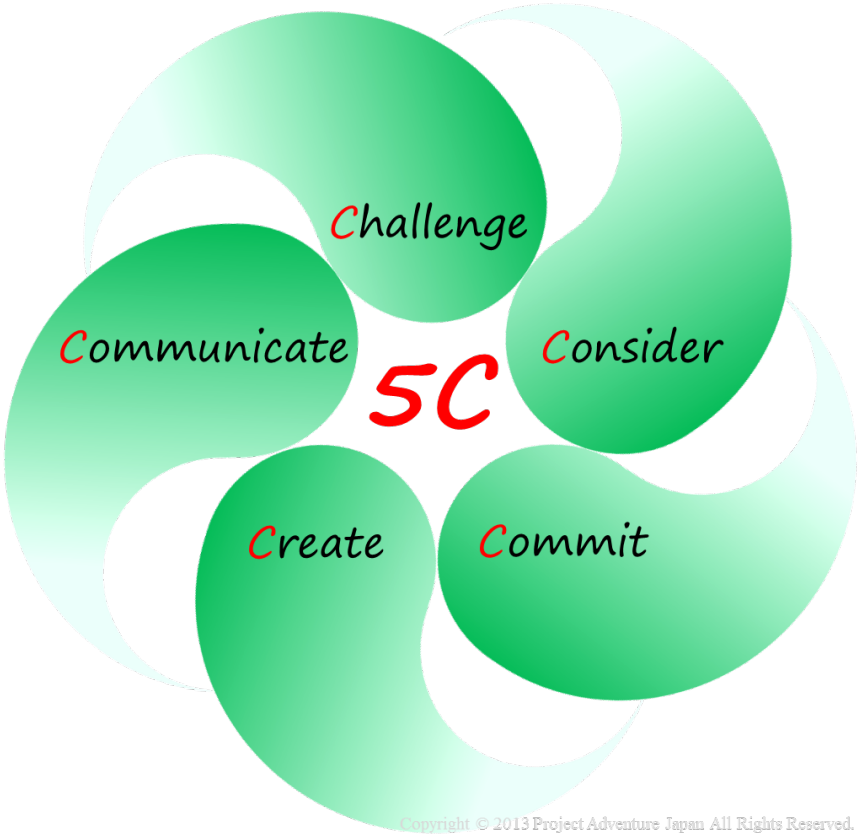
自分の殻を破ること

SPA のねらい

グループでアドベンチャーに挑戦し、メンバーと一緒に課題を解決していくプロセスの中で一人ひとりの成長を促します。

SPA のプログラムは

5つの「C」をキーワードにプログラムを展開します。



Copyright © 2013 Project Adventure Japan All Rights Reserved.

Communicate

聞く・伝える・つながる

自分の意見を伝える、他者の意見を聞くことに加え、それを生かして他者と連携していく。

Create

考える・創る

現状を分析し、課題を明らかにするだけではなく、創造力を働かせることで、課題を解決していく。

Commit

関わる

所属感や当事者意識を高め、主体的に関わることの重要性や意味を考える。今できることを認識し、取り組むことが、グループや他者に影響を与える。

Challenge

挑戦する・いどむ

挑戦することの楽しさ、新たなことを実践することの楽しさを知る。将来への展望を持ち、個の成長を目的として、新たなことや自分へ挑戦する。

Consider

思いやる

他者との違いを知る、受け入れることで多様性について考える。グループのメンバーへの思いやることをとおして、大学や社会において生かすことができることを知る。

何を学びますか

仲間と関わり、協力して、新しいものを創りだす

居心地のよい場から一歩踏み出す・挑戦する
他者との違いに気づく
仲間への思いやり
自分の思いをしっかり伝える
リーダーシップとは、フォローワーシップとは
正解のない課題に取り組む

知識伝達からアクティブラーニングへ

協力・協働・チームワーク
リーダーシップ
教養ある市民
倫理観・・・の育成

どんな人を育てますか

参加者の声

身体を使ってのチームワークのあり方など、これまで受けたことがないプログラムだった。目標達成に向けたプロセスを大切にし、お互いを尊重しあい、**チームワークで乗り越える**といったところに最大の魅力を感じた。

チームの中での他者との関わりの大切さがよく理解できた。他者の話に耳を傾けて聞き、自分も意見や感じたことを伝えることができた。そして協力して活動することで、**信頼関係を築いていく**ことを実感することができた。

人とのコミュニケーションの取り方（深め方）が大変わかりやすく、実践しやすい内容だった。大切なのは答えをもらうことではなく、**答えを仲間と一緒に考える**ことなんだと改めて認識した。

ゼミ・研究会/クラブ・サークル/体育会系チーム/青少年団体などのグループ・団体
入学前教育/初年次教育/就職活動対策/教員養成課程教育/教職協働/FD・SD プログラム/新人研修/生涯学習/リーダー育成/チームビルディング/社会人基礎力育成などの体験型研修プログラム

仲間との信頼関係、知識を学ぶことの意味、自分の見つめ直し

桜美林大学ビジネスマネジメント学群有賀ゼミ　大坊一世

今回は、有賀ゼミの活動の一環として大学セミナーハウスで SPA プログラムを体験することになりました。**正直、体を動かして、意識が高くなるセミナーと聞き、若干胡散臭い**と思っていました。しかし実際全てのプログラムを終えたあとは非常に充実していて、参加して本当によかったと思いました。・・・今回私が受けてきたセミナーの内容に関して要約すると、自分の中にある暗黙知を形式知に変換し、それを周囲や企業に与え、そしてその結果生まれた何らかの成果をまた自分の中に落とし込むという企業のナレッジマネジメントを体を動かすことで体感し、チームワークや、リーダーシップなどを養うという内容でした。

特に印象に残った２つのプログラムを紹介します。１つは室内で**形式知や暗黙知とは何なのか**、どのようにして、伝えられるのか。ということをペンを使って体験するというものです。仕組みがわかれば簡単なことなのに、それが伝えられないという、非常にもどかしい思いをして、暗黙知を伝えるのが、如何に難しいのかを身をもって感じました。

もう１つは、体験プログラムの最後に行った、木のパズルを如何に早く組み立てるか、というものでした。初めは、**全員がバラバラでしたが、次第に方針を変えたり、役割を分担することで、チームとしての形を成していきました。**その中でいくつか素晴らしい案が出てきて、その結果タイムを 20 分ほど縮めることに成功しました。

今回受けたプログラム全てに共通していたことが、**自分だけの能力や考えでは、課題は解決できない**ということでした。全員が自分の方法や考えを自分勝手に行っていては、チームは機能しないし、成果も上がらないということがとても実感できました。

チームの中で自分の役割や出来ることを考えて、それを共有し、検討し、実行する。そういう方法を採れば課題は解決に向かっていくということが分かりました。この考え方は、普段の生活ではなかなか得られるものではありません。しかしこの考え方はとても重要であり、普段の生活や、ゼミ、サークル、バイトなど**あらゆる場面で活用でき、実践することで自分の能力を更に向上させることにも繋がる**と思いました。

一日でとても成長できるこの SPA プログラムは大変有意義なものであり今後、ゼミや社会人基礎力、部活動、サークルなどで受講することで仲間同士の信頼関係や知識を学ぶことの意味、自分の見つめ直しなど、様々な効果を望めると思います。とても将来性を感じる素晴らしいプログラムでした。また機会があったら是非参加したい。

大学セミナーハウス
INTER-UNIVERSITY SEMINAR HOUSE

公益財団法人大学セミナーハウス
（担当：SPA 事業部）
東京都八王子市下柚木 1987-1
TEL:042-676-8532
https://iush.jp/spa/
Email:spa@seminarhouse.or.jp